

こども霞ヶ関見学デー 2026



「さかなの日」展示ブース おさかな博士になろう！



開催レポート

「さかなの日」賛同メンバーの皆様のご協力のもと、さかなや海のことを楽しく学ぶことができる体験型ブースを展開しました。

開催日

令和8年7月29日(水)、30日(木)

場所

農林水産省(第8会場)

来場者数

約2,000名(クイズ回答者875名)



体験プログラムの紹介①



1 SUSHIラボ(体験者:約2,000名)

回転寿司を模した体験型展示。回転寿司のお皿をとると、寿司ネタのさかなの生態や特徴が画面に表示される。

(協力:ふなばし三番瀬環境学習館)



賛同メンバー
の皆様のイベン
トでの活用を希
望される場合
は、ご連絡くだ
さい



2 ととけんクイズ(参加者:875名)

SUSHIラボの寿司ネタを題材に、ととけん1～3級の出題をアレンジしてクイズに。壁面展示をヒントにしながら回答。詳細は別添。

(協力:(一社)日本さかな検定協会)



日本さかな検定

ととけん

全問正解したら
「さかなの日」限定の
シールがもらえるギョ



ととけんは、
さかなを学び、旬をおいしく食す
「さかなの日、ニッポンの検定」。

今回は、
「さかなの日」とのコラボクイズだ。
SUSHIラボのおさかなに関する
クイズだぞ。



日本さかな検定





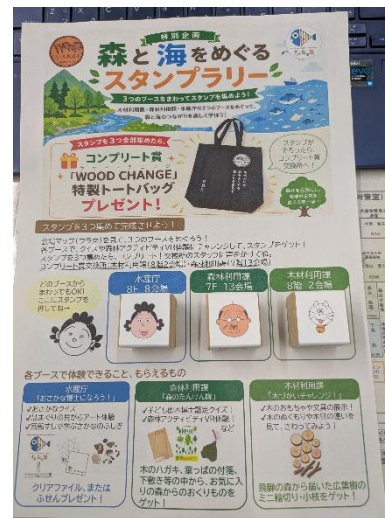
3 ハマグリの貝がらアート (参加者:約50名)

サザエさんのお友達、ハマグリの貝がらに好きな絵を描いたり、葉っぱや真珠でアート作品づくり。
森・川・海のつながりを学ぶ。
(協力:大日本水産会、長谷川町子美術館、林野庁)



4 サザエさんスタンプラリー (コンプリート:約900組)

サザエさん一家は、「さかなの日」応援団であるとともに、「森林の環応援団」でもあることから、水産庁と林野庁の展示ブースめぐるスタンプラリーを通じて、森・川・海のつながりを学ぶ。
(協力:長谷川町子美術館、林野庁、神奈川県小田原市森林組合)



クロモジやサンショウといった森由来のパーツは、神奈川県小田原市森林組合の協力により、小田原市いこいの森から採取。





5 「さかなの日」LINE登録者に サメスナックの試供品提供 (登録者:約170名)

「さかなの日」のLINE登録者に、おやつカンパニーから発売されたサメスナックを試供品を配布。ととけんクイズでは気仙沼のモウカザメ料理を紹介。(協力:おやつカンパニー、日本さかな検定協会)



Q5 ヒント

この港町は、生のカツオのほか、サメの水揚げ量もとても多いんだ。

今年は、生のカツオがたくさん水揚げされているよ。

高級食材のフカヒレは、サメのヒレ。サメの身も、とてもおいしいんだ。最近、サメの身を使ったスナックが発売されたよ。

「さかなの日」アンバサダーのさかなくんが、サメの身のおいしさを知ってほしいというリクエストをして、開発されたおかしもあるよ。



6 AR撮影(参加者:のべ200名)

QRコードを読み込むと、「さかなの日」のロゴマーク(いいなくん)と一緒に写真撮影が可能。
(協力:アルファ企画)



さつえい 撮影方法

QRコードを読み込むだけ!



皆様もお試ください

他のイベントでも
ご活用いただける
場合は、ご連絡
ください



7 うおづら撮影会

「うおづら(魚の正面の顔)」と一緒に写真撮影。
また、来場者にメッセージを書いてもらったうおづらカレンダーをプレゼント(協力:うおづら)



賛同メンバーの皆様のイベントでの活用を希望される場合は、ご連絡ください

8 めりえ、展示資料の提供

「いいなクン」の黒板アート、鯛の鯛図鑑、めりえ、写真撮影用のさかなクンのぬいぐるみ、賛同メンバーの書籍を展示。

(協力:少年写真新聞社、佐々木蒼大、大日本水産会等)



賛同メンバーの皆様のイベントで、めりえの配布を希望される場合は、ご連絡ください

参加者の反応・成果



「さかなの日」賛同メンバーの皆様のご協力のおかげで、多くの参加者に、海やさかなについて、楽しみながら学ぶ機会を提供することができました！



成果



過去最高の約2,000名の来場者がブースを訪問！



こどもたちが大好きな「おすし」をきっかけに、さかなの魅力を発信！



保護者からも、学びになった、海の変化を初めて知った、との声



リピーターの方からは、毎年異なる企画で楽しいとの声！

これからも「さかなの日」を通じて、『さかなをもっと好きになる』取組を進めてまいります。
展示素材・AR素材の活用を希望される方は、水産庁までご連絡ください。